

議会質問 その後

追跡

その後

畜産では初めて、全島規模の生産組合が平成16年10月に誕生しました。この組合は、受精卵移植により優良系統牛の増産を目指す14人の畜産農家で構成された「佐渡高能力牛生産組合」です。本年3月に県の補助事業により優秀な供卵牛を導入し、12月には第1回目の採卵を予定しています。島内全体の和牛の改良、優良繁殖牛増殖のスピードアップによる市場の活性化（顧客の獲得）につながることを期待しています。

公共牧場は畜産を振興する上で必要不可欠であり、既存の施設も含め、関係機関で将来的な整備のあり方について検討中です。

Q. 佐渡の産業再生・活性化のためには畜産業の復活が重要ではないか。

A. 畜産農家の育成・公共牧場の統合と活性化・低コスト化を進めて、肉牛の頭数増を目指したい。

畜産復活で産業再生へ

